

## Profile

こども学専攻准教授。1976年群馬県立保育大学  
校保育学科卒。1976年4月、桐生市職員の保育士  
として採用される。その後40年間、桐生市立保  
育園に勤務し、主査保育士、主任保育士、を  
経て園長を経験。沢山の子ども達、保護者、職員  
との出会いを経験し職員に恵まれ楽しんで保育  
をしてきた。明和学園短期大学で講師を経て、  
2022年4月より現職。

地元の混声合唱団の団長を務める。2006年の  
ウィーンの教会でモーツァルトレクイエム全曲、  
2009年イタリアのベエラ市の親善コンサートを  
経験する。

みどり市保育アシスタント講師。桐生市ファミ  
リーサポート研修会講師。群馬県保育士キャリ  
アアップ研修会講師。桐生市立保育園職員研修  
会講師。群馬県保育研究大会助言者。



## 学生へメッセージ

私は保育士資格を取得するための必修授業を持っています。

保育所やこども園には0歳児からの保育を必要とする子ども達が入所（園）してきます。生まれて初めて出会う先生が子どもにとって、保護者にとって優しく素敵な先生であって欲しいと願いながら授業をしています。日本は少子化の時代です。そして子育てするのが困難な人が沢山います。このような時代ですが、子どもは親だけで育てるものでなく、社会全体で育てる認識が高くなっています。保育というものをこの学園で学び、子ども理解を深め、子育て支援、家庭支援、3歳未満児の保育、乳児保育等を学びましょう。子どもが好きなだけでなく、人間が好きになり、保育にかかわることの意味が分かるようになると思います。

予測不可能な世の中になっていますが、学園の仲間と一緒に保育を学修して夢や希望を実現しましょう！